

令和 3年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	小林、岡田
	全体計画			経費区分	-	内線	3137、3139
事務事業名	4044 地域活性化事業						
所 属	050200 総務部・政策推進課						
施 策	17023900 特色をいかした地域振興の推進						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	020114 総務費・総務管理費・地域振興費					
	事業	010000 地域活性化事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域づくりの理念に基づき、市民との共創で須坂市にしかない地域資源を全国に発信する事業を企画実施し、須坂ブランドを確立し育て、交流人口を増やすとともに市民の誇りや地元愛を醸成する。 婚姻数増を図り、人口を増加させる。				新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び地域経済の回復を図るため、市独自の補助制度を創設する。 文字や写真だけでは伝えきることができない動画の特性を活かし、Goolightと連携した編集動画を、新たにLINEを加えたSNSを活用し配信する。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
「結婚支援事業」の委託等により、地域活性化を図る。市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介した。	市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。	市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。	市内の団体や各町の活動等を番組やSNS等で紹介する。

指標名						単位	件
算式							
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由	設定指標なし（「結婚支援事業」を「移住交流・結婚支援事業」に組み替えたため）						
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	組
算式							
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由	設定指標なし（SNSによる情報発信における該当指標なし）						
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式							
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決算	令和3年度 予算
事業費		70,149	8,370
特定 財源	国庫支出金	60,971	0
	都道府県支出金	1,200	0
	地方債	0	0
	その他	4,235	5,909
一般財源		3,743	2,461
人員数 (人)	正規職員	0.7	0.7
	嘱託職員	0.4	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員 コスト	正規職員	4,877.6	4,877.6
	嘱託職員	1,259.6	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	6,137.2	4,877.6
市民一人当たりの経費		1.5	0.3
総額		76,286.2	13,247.6

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	73	講師謝礼等73
10節 需用費	0	
12節 委託費	2,314	地域情報チャンネル番組制作1,320、結婚支援事業994
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	63,492	結婚新生活支援事業補助金2,400、連携中枢都市圏事業（結婚支援）121 新型コロナウイルス対応型地域活力創出事業等補助金60,971
その他	4,270	地域づくり団体等活動支援貸付金4,235、費用弁償35

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	400	謝礼400
10節 需用費	30	食糧費30
12節 委託費	1,320	地域情報チャンネル番組制作1,320
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,500	地域づくり団体活動活動支援補助金1,500
その他	5,120	費用弁償120、地域づくり団体等活動支援貸付金5,000

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び地域経済の回復を図る必要があり、市独自の補助制度により対応した。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	新型コロナウイルス対応型地域活力創出事業等補助事業（執行率97.5%）、結婚新生活支援事業（執行率100%）、地域づくり団体等活動支援貸付事業（執行率84.7%）は、それぞれ需要が高い事業であり、事業の有効性は高い。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	結婚支援については、国などの補助制度を活用している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

結婚支援事業における交流イベントは、新型コロナウイルス感染症の影響により計画どおり実施できなかった。コロナ禍でも実施できる方法を検討し、できるだけ出会いの場を提供していきたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
地域振興のためには、地域の活性化に取り組む市民との協働が欠かせない。本事業により市民の活動を紹介するとともに、市民の活動を財政面でも支援することは有効である。 人口増対策としての結婚支援も継続したい。		コロナ禍において中止となった事業もあるが、継続して取り組む。実施方法等改善の検討が必要。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント